

第8回特別展

インドから東へ、西へー鮮やかな染色の美

更紗の世界展

木綿の布地に、茜、藍、緑、黄、黒など鮮やかな色で、独特の躍動的な文様に染められた染織品を更紗と呼んでいる。発祥の地インドから世界各地に運ばれて人気を呼び、やがて、それぞれの国で独自の更紗が生まれた。

この特別展では、インド更紗の名品をはじめ、江戸時代に日本に舶載され、衣類や茶道具などに使われた更紗、インドネシア、ヨーロッパ日本など各地の更紗を展示し、更紗という染織品の分野に展開された文化交流の様子を探りながら、更紗の魅力を多方面から紹介した。

会期／昭和59年10月6日（土）～11月25日（日）

会場／特別展示室1・2、南蛮美術館

主催／神戸市立博物館、神戸市教育委員会

後援／朝日新聞社

開館日数／43日

入館者数／17421人

出品件数／207件271点



※この図録は完売いたしました。



更紗縫合下着



白地天仙送子図更紗